

このたびは、エーハイムスキマー350をお買い上げいただき誠に有難うございます。

- 製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂などが無い事を点検してからご使用ください。
 - セット後30～60分ほどの間はポンプが正常に作動しているかを確認して下さい。また、留守にする前にセットしないで下さい。
 - 正しく安全にお使いいただくために、十分に理解してからご使用下さい。お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。
 - 本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているか確認の上、大切に保管して下さい。
 - P2、3の「ご使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
 - P4の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- この取扱説明書のP11が「保証書」となっております。保証書は、必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているか確認の上、大切に保管してください。

目次	
エーハイムスキマー350ご使用上のご注意	2、3
安全にお使いいただくために	4
製品仕様	5
各部の名称/同梱品	6
使用方法	7～9
部品図	10
保証書	11

②

エーハイムスキマー350 使用上のご注意

1. フィルターの清掃、水槽の水替え、魚や水草、アクセサリーの移動などをおこなう場合、必ずモーターを停止してください。
2. 目詰まりを起こすと故障の原因となります。水流の低下にご注意の上、定期的な掃除をしてください。
3. 直射日光の当たる場所には置かないでください。
4. 水温4℃～35℃以内でご使用ください。
5. 本製品は水冷式モーターです。したがって、使い方や飼育方法や季節によっては、水温がやや上昇することがあります。その場合には、水槽のガラスアタを少し開けたり、蛍光灯は不必要なときは消すなど工夫をお願いします。
6. 本製品は屋内水中専用です。
7. 部品の接続がしっかりされていることをご確認ください。
8. 劣化した部品は新しいものと交換してください。
9. 本製品は屋内観賞魚飼育用ポンプです。それ以外の目的で使用しないでください。
10. 本製品本体の改造や変圧器に接続して使うことは大変に危険ですでお止めください。
11. 本製品を作動させる前は、確実に安全に取り付けられているかを必ず調べてください。
12. 本製品は、天日にさらしたり、凍るような所などに、取り付けたり、保管しないでください。
13. 本体、部品、ろ材の洗浄に洗剤を使用しないでください。

注意

- 誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品は品質向上のため、おことわりなく仕様を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

 エーハイムスキマー350・・・屋内水中専用

 水の中に手を入れる際は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

 電源コードや電源プラグを加工したり、束ねたり、柱に打ち付けたりしないでください。決して傷んだまま使用しないでください。電源コードの交換は、構造上不可能です。

③

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。誤ってご使用された場合の保証および事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承ください。

⚠ 注意

火災・漏電事故などを避けるためにお守りください。

- 電源コードを加工したり、ご使用の際に束ねたり、柱に打ち付けたりしないでください。
- 電源はAC100Vポルトの専用コンセントをお使いください。
- タコ足配線やテーブルタップ(延長コード)の使用は避けてください。
- コンセントや電源プラグ、コードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
- 電源プラグを差し込むときは、隙間ができないよう、しっかり押し込んでください。
- 水滴や飛沫が電源プラグやコンセントを濡らさないようにご注意ください。
- 傷んだコードは、湿気や水漏れにより火災をおこす恐れがあります。
- 電源プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- 電源を切るときは、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 引火性のもの(ガソリン、シンナーなど)の近くで使用しないでください。
- 水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ(右図)を設けてください。
- コンセントや電源プラグが濡れてしまった場合は、決して電源プラグを抜かず、元のヒューズやブレーカー一部で電源をお切りください。その後、濡れたコンセント部を点検してください。



事故や故障を避けるためにお守りください。

- 定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いでください。本製品は水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部運動部分の掃除や、取り付けけたスポンジ類の掃除は忘れがちです。定期的に実施してください。
- ろ材はエーハイム専用ろ材を正しくお使いください。
- 弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁と本製品の間に挟まれる場合がありますので、予めご注意ください。
- 空運転させないでください。故障の原因となります。
- 運転する前に接続部正しく取り付けられているかをよく確認してください。
- 本製品は日本仕様として製造されています。国内のみでお使いください。
- 本製品は屋内水中専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所は設置しないでください。
- 強度のしっかりとした安定した場所に正しく設置してください。また、漏水などのときに大変危険ですので、テレビ、ステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に置かないでください。
- 梱包など万全を期しておりますが、ご使用になる前に必ず破損など異常がないかをチェックしてください。破損などが見つかった場合はそのまま使用せず、お買い上げ店にご連絡ください。
- 適合水槽は魚の数、環境によって異なります。
- 稚エビ、稚魚、小型魚が取水口より吸い込まれることがありますので、ご注意ください。
- 小さなお子様は操作させたり、触ったりさせないでください。

④

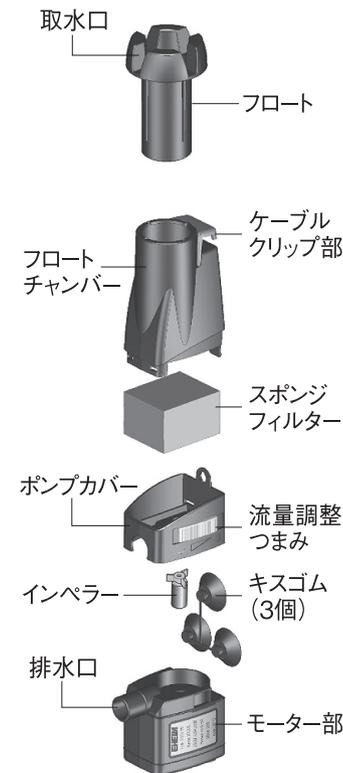
製品仕様

製品名	エーハイム スキマー350	
	50Hz	60Hz
エーハイムコード	3536290	
流量	130～240 ℓ/h	160～280 ℓ/h
定格消費電力	4.5W	3.5W
定格電圧	AC100V(Hz共用)	
本体寸法	約(W)40×(D)55×(H)132mm ※突起部含む	
対象水槽	350ℓ以下 ※目安	
適用	淡水 / 海水両用 屋内使用専用	
付属ろ材	スポンジフィルター 1個	
材質	ABS等	
原産国	中国	

※この製品は改良のため予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承ください。

⑤

各部の名称/同梱品



⑥



日本総代理店

神畑養魚株式会社

【製品に関するお問い合わせ】

神畑養魚株式会社

用品部 カスタマーサポート

TEL 079-297-5420

FAX 079-293-6467

(受付時間: 土・日・祝日を除く 平日午前9時～午後5時)

〒670-0073 兵庫県姫路市御立中3-3-20
ホームページアドレス <http://www.kamihata.co.jp>

エーハイム製品専用ページ
<http://www.eheim.jp>

取扱説明書
保証書

EHEIM
skim350

エーハイム
スキマー350



3536290

使用方法

セットの手順

1. 本体の分解・組立て

本体の分解、及び本体内部の部品を取り出す際は、図-Aのイラストをご参照ください。

組立では、分解と逆の手順となります。

2. スポンジフィルターを使用前に洗浄 図-A

フロートチャンバーをポンプカバーから取り外します。

フロートチャンバー内側のスポンジフィルターを取り出します。スポンジフィルターを水道水で洗います。

その後、スポンジフィルター、フロートチャンバー、ポンプカバーを元のように組立てます。

3. キスゴムの取り付け 図-B

同梱のキスゴム3個を、ポンプカバーの3ヶ所の穴に取り付けます。

キスゴムがしっかり取り付けられた事をご確認ください。

4. 設置 図-B

電源コードを、フロートチャンバーのケーブルクリップに通して、余分なたるみがないようにします。

フロートの取水口が水面の位置になるようにして、キスゴムを水槽内壁にしっかりと付け、本体を水槽へ取り付けます。

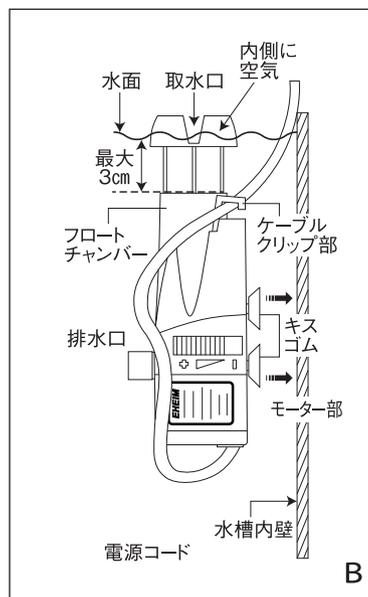
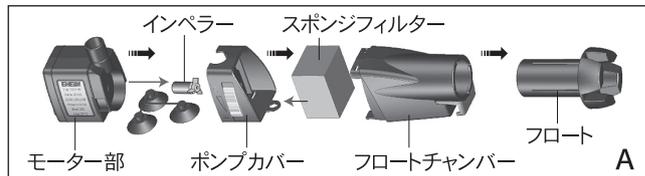
※ご注意

1) フロートチャンバーの上側開口部は4箇所、溝があります(図-C)。

フロート側は、この溝に合うように4箇所の突起があります。フロートとフロートチャンバーを組み合わせる時は、この4箇所の溝と突起が合うようにして組み合せてください。

2) フロートは、その構造上、取水口のかさになっている部分の内側に空気があると水に浮きます。水位が下がればフロート部もあわせて下がります。設置時に、フロート部が水に浮くようにしながら、本体を水中に設置すると、水の蒸発に合わせて、フロートがフロートチャンバーに当たるまでは下がりが続きます。水の蒸発に合わせての毎日の本体位置の調整が不要になります。既にフロートが下がりがきなくなっている場合は、水量を増やすか、本体位置を下げるなど調整を行ってください(図-B)。フロートを水面に浮かせて設置する場合は、水面とフロートチャンバーの上端が3cm以内になるようにしてください(図-B)。

3cm以上になる位置に設置すると、フロートがフロートチャンバーより外れてしまう場合があります。



7

5. 始動と確認

本体を正しく水槽へ設置後、電源プラグをコンセントに差し込み、モーターを起動させます。本製品には、電源スイッチはついておりませんので、電源プラグの抜き差しにより動作、停止を行います。始動後、30~60分ほどの間は正常に動作しているか、取水口よりきちんと水が取り入れられているかなどを確認してください。また、留守にする前にセットをしないでください。

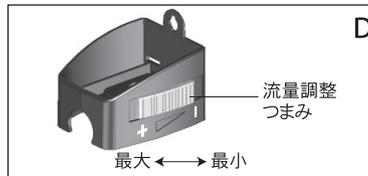
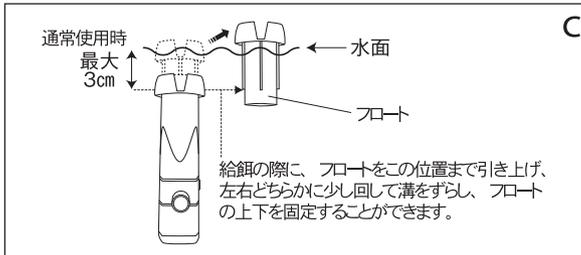
※通水のポイント

通水時のモーターへの空気の流入を予防する為に、図-Dの流量調整つまみのご使用をお勧めします。始動直後や、スポンジフィルター交換後の再始動時は、流量調整つまみを最小にします。

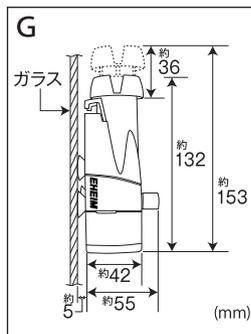
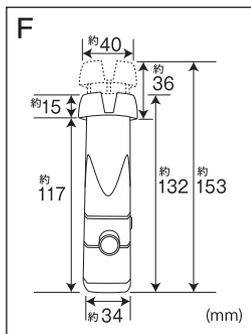
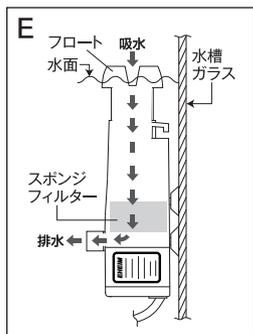
スポンジフィルターの汚れによる流量低下や、油膜自体の増加で油膜が取りづらくなってきた場合は、流量調整つまみを状態に合わせて徐々に最大側に調整します。

流量調整つまみはポンプカバー側面にあります。

図-Dのイラストの流量調整つまみをスライドして流量を調整します。



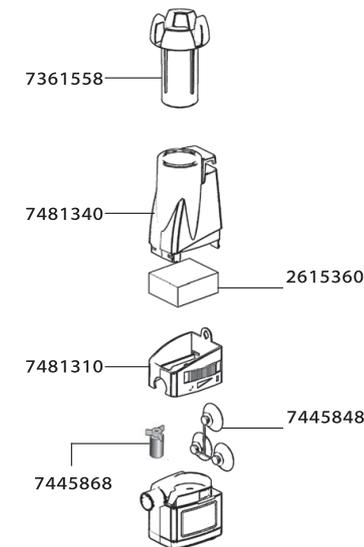
8



※ご注意※

稚エビ、稚魚、小型魚が取水口より吸い込まれる場合がありますので、十分ご注意ください。浮上性の餌をご使用の場合は、取水口より餌が吸い込まれる場合があります。そのような場合は、給餌の間、本製品の運転を停止していただくか、本製品のフロートを溝がない位置まで引き上げて固定してください。給餌終了後、通常の運転を再開させてください。

部品図



エーハイムコード	品名
2615360	スポンジフィルター (2個入り)
7361558	フロート
7445848	キスゴム (4個入り)
7445868	インペラー (H z 共通)
7481310	ポンプカバー
7481340	フロートチャンバー (スポンジフィルター1個付き)

9

10